クロイツァー記念会 第49回例会

クロイツァー賞受賞者による演奏会

静野日香莉

■J. S. バッハ

半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV903

フランス風序曲 ロ短調 BWV831

静野日香莉（しずの ひかり）

国立音楽大学卒業。卒業時に武岡賞を受賞。同大学院修士課程修了。修了時にクロイツァー賞を受賞。在学中、岡田九郎記念奨学金、国内外研修奨学金を授与される。令和４年度音楽大学卒業生演奏会（皇居東御苑内桃華楽堂）、日本ピアノ調律師協会主催第24回新人演奏会等に出演。C.ヒンターフーバー、J.ロイシュナーの各氏のマスタークラス、P.ドゥヴァイヨン氏の特別レッスンを受講。2024年度一般財団法人福島育英会奨学生。これまでに出久根美由樹、近藤伸子の各氏に師事。

目黒遥菜

■ショパン

ノクターン 変ニ長調 op.27-2

■ラフマニノフ

「楽興の時」より 第1番、第4番

■スクリャービン

ピアノソナタ 第3番 嬰ヘ短調 op.23

目黒遥菜（めぐろ はるな）

武蔵野音楽大学、同大学院各ヴィルトゥオーゾコース卒業・修了。ソリストとして武蔵野音楽大学管弦楽団や町田ヴィヴァーチェ管弦楽団と協演。皇居内桃華楽堂音楽大学卒業生演奏会、日本ピアノ調律師協会新人演奏会等に出演。東京文化会館他で５回リサイタルを開催。多くのコンクールで受賞の他、福井直秋記念奨学生（５回・特待生含む）や青山音楽財団奨学生に選出。2024年度クロイツァー賞受賞。内藤由美子、内藤忠勝、春日洋子、福井直昭の各氏に師事。M・アウスト、K・ゲキチの両氏の薫陶を受ける。

小嶋早恵

■シューベルト

ピアノソナタ 第21番 変ロ長調 D 960

小嶋早恵（こじま さえ）

第91回日本音楽コンクールピアノ部門第１位。併せて三宅賞、井口賞、野村賞、河合賞、アルゲリッチ芸術振興財団賞受賞。ソリストとして新日本フィルハーモニー交響楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共演。2022年東京藝術大学音楽学部を、安宅賞、アカンサス音楽賞、藝大クラヴィーア賞、同声会賞、三菱地所賞受賞し首席卒業。2025年同大学大学院修士課程を、クロイツァー賞、藝大クラヴィーア大賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞し首席修了。学内にて、声楽科ティーチングアシストを務める。2023年度福島育英会、2024年度RMF奨学生。ピアノを有森博氏、浦壁信二氏に師事。

2025‖7月6日（日） 13:10開場 **14:00開演**

東京文化会館 小ホール

- JR上野駅公園口改札より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線、日比谷線上野駅7番出口より徒歩5分
- 京成線京成上野駅正面口改札より徒歩7分

全自由席／前売￥3,500　当日￥4,000

前売所／東京文化会館チケットサービス TEL. 03-5685-0650（オペレーター対応）
営業時間　電話 10:00～18:00　窓口 10:00～19:00（休館日を除く）
http://www.t-bunka.jp/

主　催／クロイツァー記念会 TEL. 03-6718-4239
協賛／株式会社 河合楽器製作所
後援／東京藝術大学　国立音楽大学　武蔵野音楽大学

《特別開催》SPレコード鑑賞会
蓄音機で聴くレオニード・クロイツァー

先生の太めの指、幅広い掌、豊かな体格から生まれた深く、重厚でまろやかな音が、常に生き生きと音楽を語りかけていた。
（レオニード・クロイツァー門下生　故 中山靖子氏）

70年以上の時を経て甦る 巨匠の名演
PM1:20～1:40　解説：植田克己
協力：東京藝術大学附属図書館

☆チケットはホームページからもご予約いただけます。→

※未就学児の方のご入場はご遠慮ください。

クロイツァー記念会は、世界的にも高く評価されていたピアニスト・音楽学者・指揮者であった故レオニード・クロイツァー教授（1884～1953）が日本に残された偉大な足跡を記念するために、多くの文化人及び旧門下生約170名により組織され、日本のピアノ音楽発展のため、諸事業を行って参りました。

クロイツァー賞は、1971年より制定され、「東京藝術大学」「国立音楽大学」「武蔵野音楽大学」の各大学院ピアノ専攻修了生の中から、特に優れた人に賞を贈呈。1976年からは毎年「クロイツァー賞受賞者による演奏会」を行なっております。今回、今年度受賞者による例会を開催いたしますので多数のご来場をお待ち申し上げますと共に、今後も御支援を賜りますようにお願い申し上げます。

クロイツァー記念会会長　植田克己

KAWAI